

各部より

広報部

2003年度研究紀要論文・執筆者

2003年度研究紀要の各支部論文タイトル(仮)が決まりました。
著者一部変更があります。

豊能支部	Aさんとの1年間	松岡 圭子	能勢町立岐尼小
三島 支部	AD/HD児への教育支援 -通常学級で生き生きと過ごすために-	池田 恭子	島本町立第二小
北河内支部	自閉的傾向をもつ児童との社会 科学習の取り組み	草薙 正己	交野市立岩船小
中河内支部	養護学級におけるLD(読み書き 障害)を疑われる児童への指導	井川 百々代	東大阪市立西堤小
	障害児の性に関する課題とは -学校教育修了後を見据えて-	土井 徳生	八尾市立安中小
南河内支部	みんなあつまれ! “にこにこのびだんじり”完成!	清水 初穂	富田林市立富田林小
堺支部	強度行動障害のある児童A君の 指導事例 -キーパーソンと共 に行動できることを目指して-	衣笠 道子	堺市立百舌鳥養護
泉北支部	花いっぱいになあれ みんな一緒に、楽しい-なかまの輪を ひろげよう!	浅井 良見 松田 さち子	和泉市立緑が丘小
泉南支部	“なかま”とともに・・・ ～身近なところから考えよう～	2年学年集団 (西村 英喜)	泉佐野市立長南中

11月27日に広報部にて読み合わせ会を行いました。障害教育をまじめに考えて取り組んだもの、とても難しいケースにしっかりと知識や経験で取り組んだもの、ほのぼのしたもの、とてもアイデアにとんだ取り組みが感じられる論文に、「実に頼もしいですね。」「微笑ましい。」「あったかい。」などと言いながら、楽しく作業させていただきました。これからCD-ROM発行に向けて、広報部として膨大な作業が残っていますが、これらの立派な論文をぜひとも会員の方々に無事届けられるよう、頑張っていきたいと思います。今年度は今年度中の発行をめざします。